




收受年月日	議 長	事務局長	書 記
29.3.3			
第152号			

平成 29 年 3 月 3 日

埴町議会議長 大縄武夫 様

経済常任委員会委員長 鈴木安次



所 管 事 務 調 査 報 告 書

本委員会は、所管事務の調査を下記のとおり実施したので、埴町議会会議規則第 77 条の規定により報告する。

記

1 調査事件 道路整備計画調査

2 調査の経過

本委員会は、町内国県町道の整備計画及び実施状況について担当課からの聞き取り調査のほか現地調査を行った。

(1) 第 1 回調査

ア 調査日 平成 28 年 11 月 4 日 13:30～15:20

イ 出席委員 鈴木安次、小峰由久、小林達信、吉田克則、高縁 光、
青砥與藏、大縄武夫

ウ 説明員 まち整備課長

エ 職務出席者 議会事務局長、書記

オ 場 所 委員会室

(2) 第 2 回調査

ア 調査日 平成 29 年 2 月 7 日 11:30～15:50

イ 出席委員 鈴木安次、小峰由久、小林達信、吉田克則、高縁 光、
青砥與藏、大縄武夫

ウ 説明員 まち整備課長、まち整備課長補佐

エ 職務出席者 議会事務局長、書記

オ 場所 (調査箇所)

県道：高萩埴線（木野反地内、殿畑、矢塚地内）、埴大津港線（川上地内）、赤坂東野埴線（八幡地内）

町道：那倉矢塚線（矢塚地内）、板庭田野作湯舟線（飯土井橋）、川上東河内線（常世中野、八幡地内）、北野松岡線（上渋井、末広町地内）、桜木町末広線（大町地内）

3 調査の結果

(1) 結果

11月4日まち整備課長から埜町の道路、橋梁等の整備状況を聞き取りした。

11月8日は午前7時から8時まで胡桃下地内を通学時間帯に合わせて交通量調査をした結果、交通量は287台であった。大型車は2台程であった。

通学時間帯の通行は、各会社とも自粛しているようであるが、コメリ方面に踏切を渡っていく車も30台程あり道幅も狭く、かなり危険な状況であることに変わりはない。

平成29年2月7日町内の道路及び橋梁の整備状況を調査した。

地権者の同意を得て速やかに整備を進めることは町民誰もが望むことであるが、どの地区も様々な事情で時間がかかっている。木野反工区は地図困難地区であるので国土調査待ちである。板庭田野作湯舟線（飯土井橋）は着工から5年かかっている。早くても竣工は平成30年3月頃になる。川上東河内線（常世中野・八幡）は地権者の同意もほぼ得ているとのことなので、速やかな着工が待たれる。八幡地内の工事も長年かかっているので一日も早い竣工が待たれる。

北野松岡線（上渋井、末広町地内）は、20数年前に計画された路線であるが、当時は地権者の反対で頓挫した路線である。昨今は地権者の考えも変わり、地元の希望もあるので早期に調査すべきものと思われる。

(2) 委員の主な意見

- ・補助金も満額は望めない中で各地区の希望も種々あると思われるが、路線及び橋梁の整備は生活や農作業に重大な影響を与えるものなので優先順位を付け、選択と集中により早期の竣工を目指すべきではないか。
- ・整備促進のため国や県に強く働きかけ予算確保に努めるべきである。

(3) 委員報告書




別紙のとおり

議員派遣
委員派遣

調査研修等報告書

平成 29 年 2 月 日

議会議長
委員会委員長

收受年月日	委員長	事務局長	書記
様・2 90			
第 号			提出者 



鈴木安次

派遣目的 (調査等 名称)	経済常任委員会所管事務調査		
派遣の 日時	平成 28 年 1 1 月 4 日 8 日 平成 29 年 2 月 7 日	派遣先 (場所)	埴町内 委員会室
内容			
派遣 結果 (意見 及び 感想)	<p>1 1 月 4 日まち整備課長より埴町の道路、橋梁等の整備状況を聞き取りした。</p> <p>1 1 月 8 日は午前 7 時から 8 時まで胡桃下地内を通学時間帯に合わせて交通量調査をした結果、交通量は 287 台であった。大型車は 2 台程であった。</p> <p>通学時間帯の通行は各会社共通学時間帯の通行は自粛しているようであるが、コメリ方面に踏切を渡っていく車も 30 台程あり道幅も狭くかなり危険な状況であることに変わりはない。</p> <p>平成 29 年 2 月 7 日町内の国道及び橋梁の整備状況を調査した。</p> <p>地権者の同意を得て速やかに整備を進めることは町民誰もが望むことであるがどの地区も様々な事情で時間がかかっている。</p> <p>木野反工区は地図困難地区であるので国土調査待ちである。</p> <p>板庭田野作湯舟線（飯土井橋）は着工から 年かかっている。早くても竣工は平成 30 年 3 月頃になる。</p> <p>川上東河内線（常世中野・八幡）は地権者の同意もほぼ得ているとのことなので速やかな着工が待たれる。八幡地内の工事も長年かかっているので一日も早い竣工が待たれる。</p> <p>北野松岡線は 20 数年前に計画された路線であるが、当時は地権者の反対で頓挫した路線である。昨今は地権者の考えも変わり、地元の希望もあるので早期に調査すべきものと思われる。</p> <p>補助金も満額は望めないのが各地区の希望もあるが路線及び橋梁の整備</p>		

議員派遣
委員派遣

調査研修等報告書




平成29年2月13日

議会議長 委員会委員	收受年月日	委員長	事務局長	書記
	29.2.13様			
	第 号	提出者 小峰由久		

派遣目的 (調査等 名称)	経済常任委員会 町内道路現地調査		
派遣の 日時	29.2.7	派遣先 (場所)	町内
内容	県道高萩線、天津港線他工事中、 予定箇所の確認、視視察。		
派遣 結果 (意見 及び 感想)	<p>高萩線、着実にゆくりではあるが整備 が進んでいた。</p> <p>天津港線、29年度より着工予定と聞いて いるが早期完工に期待する。</p> <p>飯土井橋、説明によると30年3月完工 の予定とあるが利用者の不便を 考えると確実に事業の完了を願う</p> <p>川上、東河内線、完成後の利便性に多い に期待する。</p> <p>那倉～矢塚にかけての風力発電計画の 説明を受けた。恩恵の数々見に地域 の活性化に期待するが、各論反対に 落ち込みない様、望みます。</p>		

議員派遣
委員派遣

調査研修等報告書

議会 委員	収受年月日	委員長	事務局長	書記
	議長 29.2.15 第 号	様 		

平成 29 年 2 月 15 日




提出者 大縄 武夫

派遣目的 (調査等 名称)	経済常任委員会 町内道路現地調査		
派遣の 日時	平成 29 年 2 月 7 日	派遣先 (場所)	町内
内容	県道高萩線、大津港線他、工事中、予定個所の確認		
派遣 結果 (意見 及び 感想)	高萩塙線から県道高萩線県道郡倉矢塚線、塙大津港線板庭田野作湯舟線（飯土井橋）川上東河内線、赤坂東野塙線、北野松岡線、桜木町末広線各路線を調査して、完成した場所、もうすぐ完成する場所、設計に入った場所それぞれ現場を回り、地権者の協力が必要と思われた。早期完成を願う。		

收受年月日	委員長	事務局長	書記
29.2.8			
第	号		

調査・研修等報告書

氏名	林達信		提出年 月日	2017年2月8日
調査等 名称	道路整備計画調査			
調査等 の日時	2017年2月7日	場所		
調査等 の内容	町内国道の整備計画及び実施 状況を調査			
意見 感想	道路状況は悪くなったが 確実に道路は良くなっていくと思う			

收受年月日	委員長	事務局長	書記
29.2.17			
第 号			

調査・研修等報告書

氏名	吉田 克則	提出年月日	平成 29 年 2 月 17 日
調査等名称	経済常任委員会所管事務調査		
調査等の日時	平成 29 年 2 月 7 日 11:30~	場所	現地及び委員会室
調査等の内容	道路整備計画について		
意見感想	<p>11/4 国・県・町道の道路整備計画の状況等の事務調査</p> <p>12/7 上渋井地区道路、子供たちの通学時間帯の交通量、通学路の安全が確保されているか実態を調査</p> <p>2/7 町内国県道路の整備状況の現地調査 高萩塙線（木野反地内）・県道高萩塙線（殿畑、矢塚）・町道那倉矢塚線（矢塚）・塙大津港線（川上）・板庭田野作湯舟線（飯土井橋）・川上東河内線（常世中野、八幡）・赤坂東野塙線（八幡）・北野松岡線（上渋井）・桜木町末広線（大町）・北野松岡線（末広町）</p> <p>調査した道路は、生活・通学通勤・産業等、町の発展に重要であり整備計画に基づき着実に進めるべきと感じた。</p> <p>整備にあたっては特に地域の方との連絡調整を密に行い問題や支障出ないように着工することが大事と思う。飯土井橋では工事期間が長く地域住民等の大勢の方に迷惑を掛けている感が強い。</p> <p>道路整備に必要な事業費は、社会資本整備総合交付金事業認定を受けて予算措置をしているが、事業費の 65%の交付金が減額される見込みと説明を受けた。町は積極的に国や県に強く働きかけを行い事業予算の確保をしていくべきと思う。</p>		

塙町議会

議員派遣
委員派遣




調査研修等報告書

収受年月日	委員長	事務局長	書記
平成29年2月17日	様	様	様
議会議長	第	号	

平成29年2月17日

提出者 高緑光

派遣目的 (調査等 名称)	町内道路計画(国県町道)の状況及び道路整備 現地調査		
派遣の 日時	平成29年2月17日 午前11時 30分役場集合出発	派遣先 (場所)	高萩橋線(木反地内) 飯土井橋 平野地内(拡幅完了) 矢塚工事中 大津港地区(飯土井橋、八幡上、炭井)
内容	<ul style="list-style-type: none"> 木反地内のハイパスの今後の進め方について説明 飯土井橋近くのカーブの説明(測量済) 平野近くのカーブ拡幅工事の完了 矢塚現在工事中現場周辺平地区の風力発電資材運搬予定地 笹原小学校近の大津港線の土地買収と今後の工事説明 飯土井橋工事の2社の説明 八幡の道路拡幅の用地祖産 上流井今後の土地買収について 		
派遣 結果 (意見 及び 感想)	<ol style="list-style-type: none"> ① 木反地内については永年まどめが出来なかったが今回は実施出来ると思う早期実現を望む ② 高萩橋線も徐々に工事が行われていることお知り ③ 風力発電の資材運搬道路については今後見守り必要 ④ 笹原小学校近の大津港線も拡幅今後復立つと思う ⑤ 板庭飯土井橋については予算が早くつくられ早期完了が望ましい ⑥ 八幡線は今後復立つ道路と思われる(近くにJA支所もある) ⑦ 北野松岡線は(上流井)今後町最大の事業になるか住民の要求でもあり実現を望む今後重要な道路になる 相倉線とも結ぶこと考えて来る 		

收受年月日	委員長	事務局長	書記
29.2.21			
第 号			

2/21

経済常任委員会

議会議長 殿

報告者 青砥與藏

事件名 道路行政現地調査報告

目的 町内国県道の整備計画及び実施状況を調査する

調査概要

日時 平成29年2月7日(火) 11:30~16:00

内容 平成28年11月28日、事業計画の説明を受けた現地調査。

調査

- ① 高萩塙線(福島県道111号線)木野反地内、道路改良計画
- ② 高萩塙線(福島県道111号線)殿畑、矢塚地内、拡幅工事
- ③ 町道(那倉・矢塚線)拡幅改良工事
- ④ 高萩塙線(福島県道111号線)川上地区、拡幅工事
- ⑤ 町道(板庭・田野作湯舟線)飯土井橋、改良工事
- ⑥ 町道(川上・東河内線)常世中野八幡地区、新設道路計画
- ⑦ 町道(赤坂東野線)八幡地区、改良工事
- ⑧ 町道(北野・松岡線)上渋井、新設道路計画
- ⑨ 町道(桜木町・末広町線)厚生病院通り整備

報告

概ね計画通り執行されておりました。

- ① は共有財産の関係で所有者の確認が難しい事で当初予定企画が断念。
新たな計画でスタート、土地相続の手続きが未処理、特に共有財産の登録未処理で、所有権者が増え続け買収同意が得ることができません。
合法的な強制執行処理機能が待たれます。
- ② ③共に、ベンエナジー社の風力発電建設の為か、矢塚地内の道路は様変。
山林の伐採が進み、切り開かれた山を見て、くねくねした道を見て、時代に合った道路拡幅に変更する必要を感じました。
- ③ 29年~30年の完成を目指し順調です。笹原小学校から片貝方面の企画予定が無いことが、中途半端だと感じました。今後も高萩線改良工事を推し進めるべきです。
- ④ 長らくお待たせした橋梁工事も29年度内に完成します。(よかった)
- ⑥ ⑦地域の協力で方向性が見えてきました。
- ⑦ ⑧国・県・JR・地権者などこれから詰める課題は多く、事業費を考えると県道昇格など、検討すべきです。
- ⑧ 桜木町から末広町までのカラー歩道が近いうちに完了します。